

で、いーえっくす

、 、 、



スーパーティーチャー

学校のFAX番号『4358』の数字を使い、＋、－、×、÷、（ ）などの記号を組み合わせながら、計算のきまりに従って答えが0～9になる式を作ったり、答えを確かめたりすることを目指した授業でした。児童は、試行錯誤しながら式を工夫し、友達と考えを共有することで、計算のしくみへの理解を深めていました。授業では、カメラ機能やGoogle Meet、CanvaなどのICTツールを活用し、児童の思考を可視化したり、交流を促したりする工夫が随所に見られました。児童の主体的な学びを引き出す、非常に魅力的な授業でした。



つかむ

1. 既習内容を振り返る。

- ・例題で計算のきまりを確認し、後の活動につなげる。



児童の考えを電子黒板に投影



手元で拡大も可能

←例題の答えをカメラで撮影しているところ

電子黒板が見えにくい場合は、手元で拡大し確認することができます。

【Google Meet】

2. 本時の問題を知る。

4, 3, 5, 8を使って、答えが0から9になる式をつくろう。

個別最適な学び

協働的な学び



考えた式をノートにまとめ端末に記入



他者参照

他者の考えを参照して、新しい自分の考えをノートにまとめる



席を移動して、お互いの考えを共有

同じ時間帯で、「自分の考えをまとめる児童」、「話し合う児童」など自分に最適な学習の進め方で、課題を達成させるために試行錯誤を繰り返します。

【ノート、Canva】

練り合う

3. 答えを確認する。

- ・間違えている式
 - ・間違いやすい式
 - ・難しい式
- 等を整理していきます。



プレゼンテーション機能を使って、0から9になる式をそれぞれ違うシートで整理していきます。

【Canva】

4. 学習をまとめる。

計算のきまりを使うと、いろいろな式ができる。

5. 学習を振り返る。

まとめる

「スーパーティーチャーによる1人1台端末を活用した授業公開研修」

11月の研修参加者を募集します

11月6日（木）14:10から 国語科（高校）

佐賀西高等学校 柴田指導教諭

11月25日（火）13:30から 特別支援教育（小4）金立特別支援学校 本告教諭

校種にかかわらず参加可能です。貴重な機会ですので是非ご参加ください！



申込はこちらから